

# 海況速報

平成4年度 第1号 (通算 No.25)

平成4年5月18日

北海道立水産試験場

## 4月中旬の海況

### 〔日本海海域〕

表面水温は北部の利尻・礼文周辺沖合の4℃から津軽海峡西口沖の9℃台の範囲にあり、100m層まではほぼ同じ傾向になっていました。これは昨年と比較すると海峡入口を除いていずれも2～3℃低くなっています。200m層では大成以北で2℃台もしくはそれより低い水温帯が広く沖合に広がっており、瀬棚、北檜山では沿岸でも1℃台になっていました。余市における沿岸水温は平成元年夏から続いていた高水温が平成3年8月に平年値に戻って以来、現在まで同様な傾向を示しており、昨年、一昨年と比較すると1～2℃低くなっています。

### 〔オホーツク海域〕

沿岸域の表面水温は枝幸で3℃台、枝幸から知床半島までは1℃台と昇温が遅れています。50m層の沖合にはマイナスの水温が分布しています。昨年と比較すると沿岸域では表面から100m層まで3～4℃ほど低めとなっています。

### 〔太平洋海域〕

道東太平洋海域での水温はいずれの層も0～1℃台で広く親潮に覆われており、昨年と比較すると2～3℃低めでした。道南太平洋海域の水温も各層ではほぼ同様な傾向がみられ、北部沿岸域では表面で2～4℃台、南部の海峡東口付近では5℃台を示しており、いずれも昨年よりも2～3℃ほど低い傾向を示しました。また、50m層では浦河沿岸にマイナスの水温が残っていました。

---

### 資 料 (観測期間)

稚内水試 (北洋丸) 平成4年4月13日～同4月15日 (道北日本海海域)  
稚内・網走水試 (北洋丸) 平成4年4月20日～同4月22日 (オホーツク海域)  
釧路水試 (北辰丸) 平成4年4月13日～同4月20日 (道東太平洋海域)  
函館水試 (金星丸) 平成4年4月9日～同4月11日 (道南太平洋海域)  
中央水試 (おやしお丸) 平成4年4月10日～同4月12日 (道央～道南日本海海域)

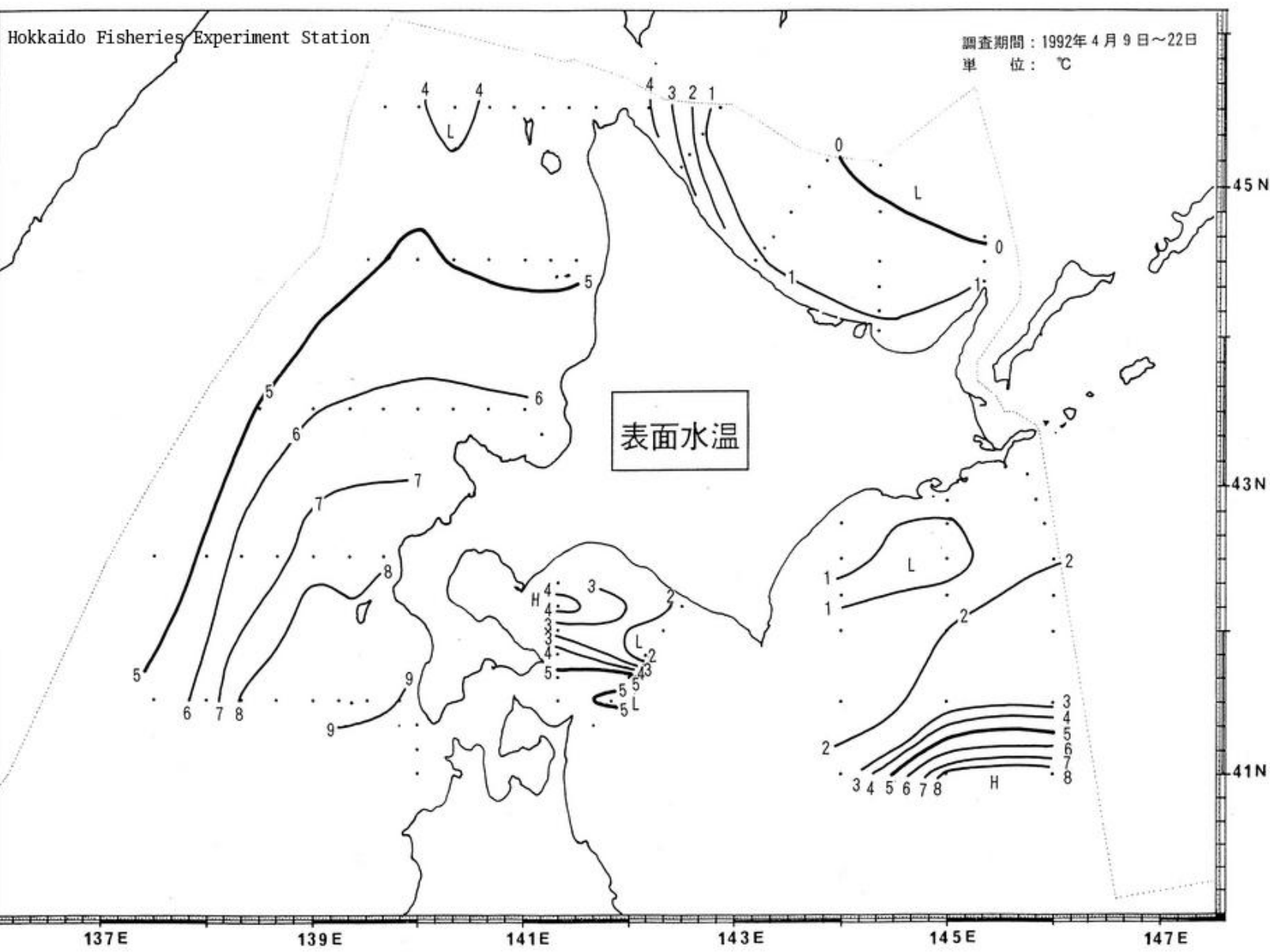
---

(中央水試 海洋部)

Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1992年4月9日～22日  
単位：℃

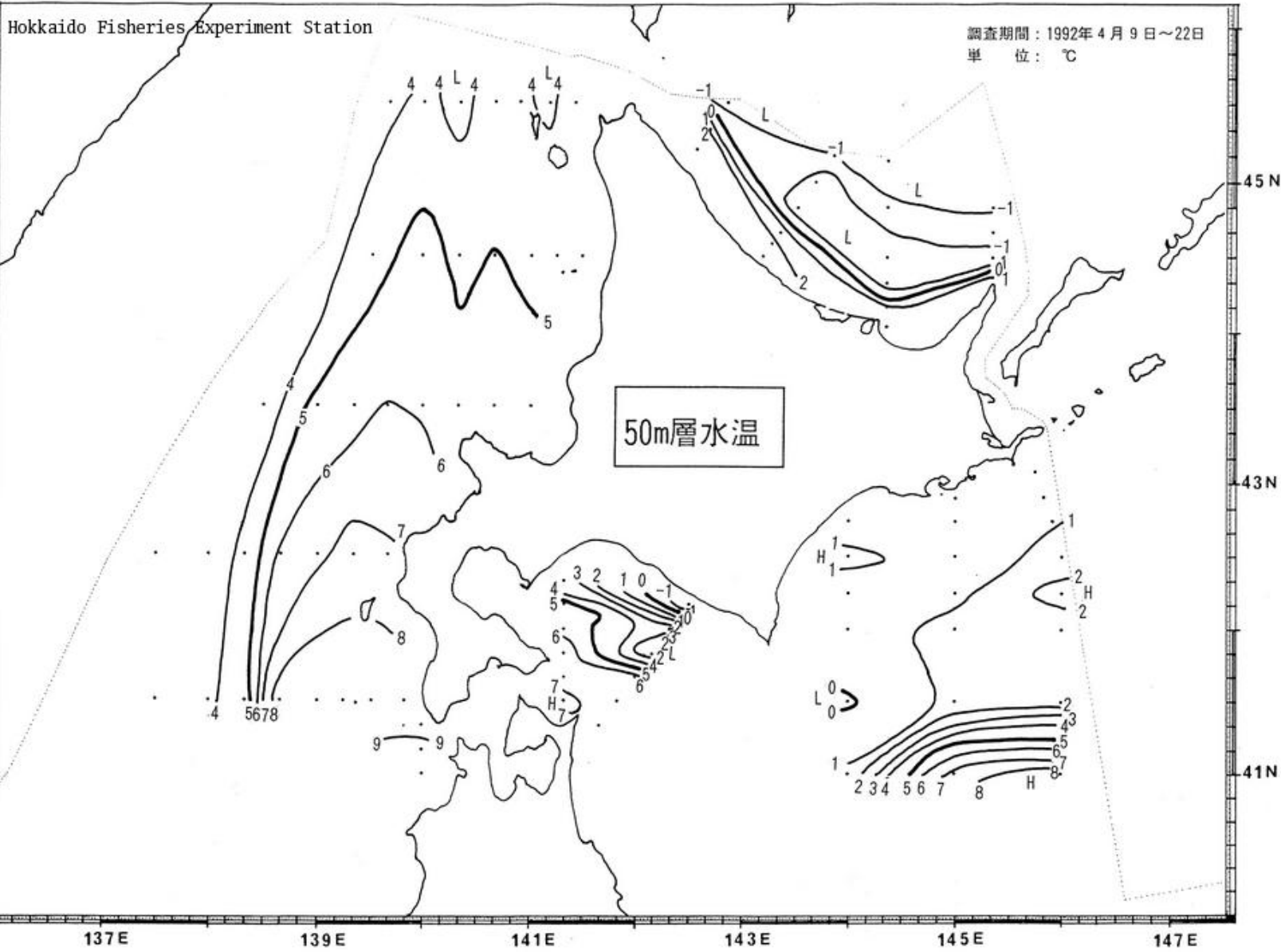
表面水温



Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1992年4月9日～22日  
単位：℃

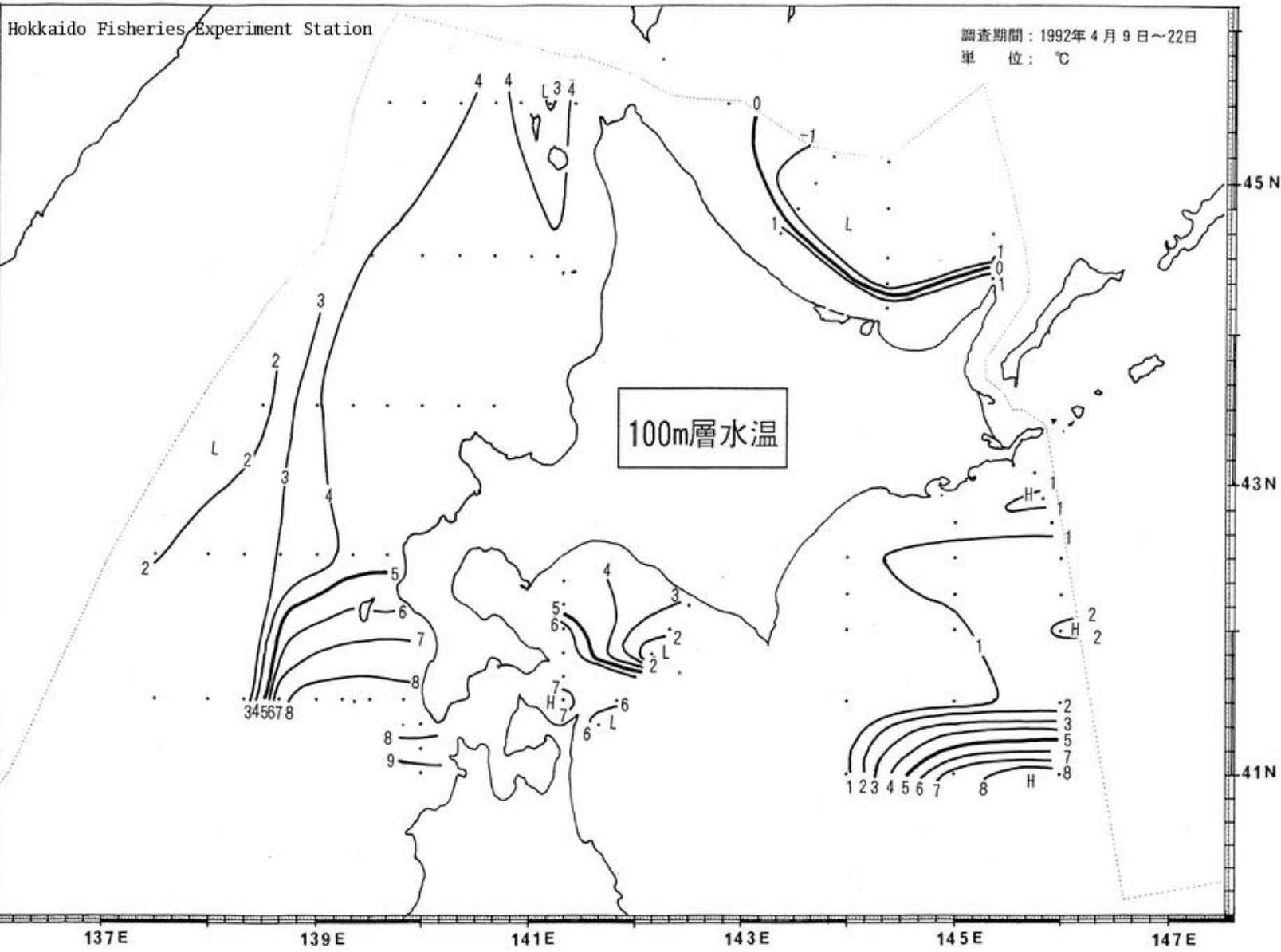
50m層水温



Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1992年4月9日～22日  
単位：℃

100m層水温



Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1992年4月9日～22  
単位：℃

200m層水温

